

令和4年12月23日

DX推進基盤を活用した業務効率化ツール等活用支援業務に係る意見招請

本県では、県庁DXの推進に向けた、職員の業務効率化や生産性のさらなる向上、利用者目線の行政サービス創出を実現するため、令和4年度にDX推進基盤の整備を行います(概要は附属資料1「DX推進基盤の整備」を参照)。

DX推進基盤の取組の一つである「クラウドシフトによるコミュニケーションの活性化」では、Microsoft365とSlackによるメール・グループウェア・ビジネスチャット機能に加えて、Microsoft Power Platformを導入し、業務効率化につながるアプリケーションの内製化などに積極的に取り組むこととしています。

しかしながら、アプリケーションの内製化に向けて、業務課題から要件を定義し、アプリケーションを設計・開発し、実装を行うための基礎的な知識を多くの職員は有していません。

そのため、本業務は、職員に対して、Microsoft Power Platformを使うための幅広い知識の習得や、ローコードツールやRPA、VBAなど庁内で活用可能なデジタルツール等も含めた幅広い支援を行い、デジタルツールによる業務プロセス改革の支援体制の充実を目的として実施します。

本意見招請は、DX推進基盤を活用した業務効率化ツール等活用支援業務に係る意見招請に係る調達仕様書案を事前に公表し、応札可能事業者からご意見を幅広く受け付けることで、本調達の実現可能性を高めるとともに、特定の構成でなければ実現できない仕様になっていないか等を確認するために実施するものです。

つきましては、本仕様書案についてご意見がある場合は、別紙様式により、令和5年1月23日(月)17時までに電子メールにて提出いただきますようお願いいたします。

また、いただいたご意見を参考に本仕様書案の修正を行う予定ですが、今回いただいた全てのご意見が反映される訳ではありませんのでご了承ください。

なお、本調達は、共同企業体による参加もできるよう検討しています。

<連絡先・意見提出先>

担当所属:デジタル社会推進局デジタル改革推進課デジタル県庁推進班

担当者:遠藤、佐伯

電話番号:059-224-2796

e-mail:it@pref.mie.lg.jp